



知られざる裏側を体験しました！

日本テレビとくまもと県民テレビによる「体験教室」

飯野小で2月4日、日本テレビとくまもと県民テレビが共同で「テレビ番組制作体験教室」を開催し、同校の5年生30人が参加しました。

これは日本テレビが2007年から年に1度、被災地支援の一環として全国で開催しているもので、熊本での開催は今回が初めてです。

子どもたちは、編集で大切なことなどを講師から学び、3班に分かれると、カメラ・照明、音声編集、中継車への乗車などを体験しました。



リポーター、カメラマン、照明をプロ顔負けにこなす児童たち



ドローンを使って上空から記念撮影(株)日本ピーエス提供)

舗装の下に色とりどりの絵

田中橋災害復旧工事の現場見学会

2月5日、益城中央小3年生が、町が県へ委託している田中橋の災害復旧工事を見学しました。

現場見学会は、施工業者である株式会社日本ピーエスのご厚意により実施され、舗装前の橋面をキャンバスに見立てたお絵描きも行われました。児童たちは、ペンキを使い、思い思いに色とりどりの絵を描きました。

最終的には上から舗装し、絵は見えなくなりますが、子どもたちが描いた絵は、思い出と共にいつまでも残ることになります。

個性と能力を十分に発揮できる町へ

益城町男女共同参画社会推進懇話会が町へ提言書

2月6日、益城町男女共同参画社会推進懇話会(池田真理子会長)が、町に提言書を提出しました。

この提言書には、第6次益城町総合計画の策定に伴い、町が同懇話会設置要項を一部改正したことを踏まえ、より一層の同懇話会の体制の充実や、町が女性の活躍を進めていくことなどが盛り込まれています。

同懇話会は、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して、今後も懇談を進めていきます。



西村町長に提言書を渡す池田会長(左)と山内明副会長(右)

Best Smile
今月のベスト笑顔

